

<岩小の教育理念>

「育ちと学びの共同体」
<岩小職員としての心構え>

- ・教師としての人権感覚の育成
- ・子どもを褒め、認め励ます姿勢の重視
- ・同僚性を発揮し合った研鑽



平成29年度

岩村田小学校グランドデザイン

<岩村田小学校の教育目標>
ひとりになれる ひとつになれる
～心と体をはたらかせながら共に学ぶ子ども～

新校舎に「岩小の魂」を吹き込む



【佐久市コスモスプラン】

夢や希望をもって輝き、ともに生きる子ども

【保護者・地域の願い】

- よりよい人間関係づくりを進め、コミュニケーション力を高めてほしい
- 一人ひとりの子どもの心に寄り添った指導を進め、確かな学力をつけてほしい
- 安全で安心な学校生活を送れるようにしてほしい

【 願い 1 】

<自分や友達を大切にできる岩小っ子>
自分のよさを自覚し、自信をもって取り組む岩小っ子

【 願い 2 】

<自ら学ぶ岩小っ子>
自分からかかわり、自分で考え、自分の言葉で表現する岩小っ子

【 願い 3 】

<共に学ぶ岩小っ子>
人の中で生活し、人と関わりながら学ぶ岩小っ子

3つの願いの具現に向けた「授業づくり」「学級づくり」

【生活・行動基盤の確立】

生活の3重点
あいさつ・靴そろえ・清掃無言

① あいさつ

自分から進んでするあいさつ。仲間や地域の皆様と心を通い合わせる

② 靴そろえ

心をとめるひととき。自分を見つめ直し、次の行動につなげる。

③ 清掃無言

自ずと無言になる清掃。精一杯の取り組みから集中する。

安心・安全な学校生活

- ・「報・連・相」により、子どもの姿を共有し合い、いじめや不登校の未然防止や早期対応につなげる
- ～子どもたちを学校全体で育てる～
- ・交通ルールを守った集団登下校
- ・新旧校舎での落ち着いた生活

【教科学習の充実】

3プラン「高まりを実感し合う授業の創造」

プラン1: <主体的な学びへ> 子どもの願いから生まれる学習問題

◆子どもの意識に沿って、子どもを主体に据えた「明確なねらい」

プラン2: <対話的な学びへ> 見て、聞いて、触れて、かかわる「めりはりある展開」

◆具体物や五感を生かす、直接的体験の重視

◆「個」→「ペア、グループ、全体」→「個」による学習展開

◆「個で」「友とのかかわりで」学びを広げ深める

プラン3: <深い学びへ> 多様な場面や視点から「ねらいの達成を見とどける」

◆「何が」「どうやったら」できるようになったか（内容と方法）

◆「どのような場面から」→行為、言葉（音声、文字）、作品・・・

◆願いを実現した姿を価値付けることで、次の学びにつなげる

重点【かかわり合い】を手がかりに、【深い学び】を求めて！

～子どもをみる眼を磨く、同僚との授業相互参観～

+1プラン「自分から意欲的に学ぶ家庭学習」

- ①「マイ手引き」を活用した毎日の読み・書き・計算
- ②「自分学習」の充実

【人・社会・自然との共生】

生活科・楓の時間の充実

- ・子どもと教師が夢中になって取り組む「学級の宝物」づくり
- ・一人ひとりの持ち味や多様性、違いを活かした授業づくり
- ・様々な他者とのかかわりの中で、事象の価値に迫る活動の展開

家庭・地域との連携

- ・子どもを真ん中に、職員、保護者が共に取り組み、共に創り上げる諸行事
- ・学校、家庭双方で取り組む「あいさつ」「家庭学習」の充実
- ・地域の人材を生かし、地域の皆様と共に進める学校づくり
(岩小コミュニティスクール)
- ～子どもたちを地域と共に育てる～